

## 3月の無料相談

※祝日を除く

相談名	日時	場所	主な相談内容(相談員)
市民法律相談	毎週火曜日 13:30～16:00		法律が関係する困りごと(弁護士) ※予約制(相談日の2週間前の火曜日から)
司法書士相談	9日(水) 13:30～15:30	広報広聴課 (☎内線2399)	相続・贈与などの登記、遺産分割、その他法律問題(司法書士) ※予約制
行政書士相談	17日(木) 13:30～16:30		相続や契約書(賃貸・売買・雇用・介護)の作成などに関すること(行政書士) ※予約制
総合労働相談	11日(金) 13:30～16:30	広報広聴課	労働・社会保険関係、働き方改革関連など (社会保険労務士) ※予約優先(☎029-350-4864)
土地家屋調査士相談	2日(水) 13:30～15:30	広報広聴課	土地の境界問題や建物の登記に関すること (土地家屋調査士) ※予約優先(☎029-259-7400)
行政相談	16日(水) 13:30～15:30	広報広聴課 (☎内線2399)	国や県・市など、行政全般に関する困りごと、悩みごと(行政相談委員)
市民相談	月～金曜日 8:30～17:15	広報広聴課 (☎内線2399)	市に対する要望、意見など(担当職員)
税務相談	3月はお休み (☎824-5055)	税理士会土浦支部	税に関すること (税理士)
心配ごと相談	第1・第3水曜日 13:00～16:00	社会福祉協議会 (☎821-5995)	日常生活の困りごと、悩みごと(専門相談員)
消費生活相談	月～金曜日 9:30～16:30	消費生活センター (☎823-3928)	商品、契約や多重債務などのトラブル (消費生活相談員)
DV相談	月～金曜日 8:30～17:15	こども包括支援課 (☎内線2392)	DVに関する相談(担当職員)
家庭児童相談	月～金曜日 8:30～17:15	こども包括支援課 (☎内線2393)	18歳までの子どものすべてについて (家庭児童相談員)
育児相談	月～金曜日 9:30～16:30	地域子育て支援センターさくらんば (☎823-1288)	乳幼児のしつけ、生活習慣 (保育士)
早期療育相談	月～金曜日 9:00～17:00	療育支援センターほか (☎822-3411)	言葉の遅れや落ち着きがないなど、子どもの発達、行動面に関すること(早期療育相談員)
青少年相談	火、水、金、土曜日 9:00～17:00	青少年センター (☎823-7838)	青少年についての困りごと (相談員) ※電話相談可
教育電話相談	月～金曜日 9:00～16:00	教育相談室 (☎823-7837)	不登校やいじめなどの早期解決と防止 (教育相談員)
交通事故相談	月、水～金曜日 (第3水曜日は弁護士相談) 9:00～16:45 (13:00～16:00)	土浦合同庁舎県南地方交通事故相談所 (☎823-1123)	交通事故に関すること (県委嘱相談員、弁護士)
人権相談	月～金曜日 8:30～17:15	水戸地方法務局土浦支局 (☎821-0792)	家庭内の問題、いじめ、差別など (人権擁護委員、担当職員)
生活相談	毎週水曜日 13:00～16:00	新治地区公民館 (☎862-2900)	生活のこと、人権にかかわること (生活相談員)
精神保健相談	1日(火) 14:30～16:30	土浦保健所 (☎821-5342)	精神障害者の医療などに関すること (精神科医師) ※予約制、1日2件まで。日時が変更になる場合があります。
	25日(金) 14:00～16:00		
女性のための 相談	1日、8日、15日、 22日(火) 11:00～15:40	男女共同参画センター (☎827-1107)	夫婦のこと、対人関係や職場でのトラブルなど (専門相談員) ※予約制
	12日(土) 10:00～14:40		
一般相談	11日、25日(金) 13:00～16:00		家族、夫婦、仕事など、女性を取り巻くさまざまな悩みごと(専門相談員) ※予約制

### 協働のコーナー

### 今日、どう？～ファシリテーションってなに？～

問市民協働室(☎826-1111 内線2458)

市民協働によるまちづくりを推進していくためには、地域住民・企業・行政など、異なる立場の市民同士が綿密に連携して地域の課題に取り組む必要があります。そのために一番大切なことは、「話し合い」です。しかし、多様なメンバーの意見を集約し、合意に導くことはなかなか難しいものです。

そこで、そのような話し合いの場に有効なものが、「ファシリテーション(facilitation)」です。

ファシリテーションとはもともと「容易にする」「促進する」という意味で、転じて「話し合いを円滑に進める技術」を指すようになりました。意見があつても言い出せない人に発言を促したり、脇道に逸れた議論を軌道修正したり、論点を整理して図に可視化したり…。これはワンマン型のリーダーシップとは対極的な、「聴くから」「励ますから」「まとめるから」が求められる技術です。

協働を進めていくメンバーにファシリテーション

のスキルを持った人がいることが理想的ですが、外部からプロの「ファシリテーター」を招くこともひとつの手です。土浦市においても、市民活動団体の話し合いに市の職員とファシリテーターが参加し、共に課題解決を目指す「地域づくりワークショップ」などを実施しています。



▲令和元年度「協働のまちづくりワークショップ」の様子

まちを愛する気持ちはみな同じ。まちづくりのため、せっかく集まって話し合いをするなら、有意義な時間にしたいですよね。各自でファシリテーションスキルを磨いたり、外部のファシリテーターを招いたり…。これまでより一歩進んだ会議を目指してみませんか。今日、どう？

